

問1	大都市圏の郊外に位置し、主に住宅地としての機能を持つ「ベッドタウン（衛星都市）」の人口指標の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 山口県公立入試 類似）			
	1. 夜間の居住が制限されているため、夜間人口が昼間人口の半分に以下に減少する	2. 夜間人口に比べて、通勤や通学で市外へ出る人が多いため、昼間人口の方が少なくなる	3. 地域内に工場や大学が非常に多いため、夜間よりも昼間の人口の方が圧倒的に多くなる	4. 昼間人口と夜間人口がほぼ一致しており、地域内での雇用の場と住居が完全に調和している
問2	ある県の統計データによると、製造品出荷額が約12兆円と全国有数の規模であり、農業産出額も1300億円を超える全国上位の数値を示しています。その一方で、昼夜間人口比率が約88%と極めて低いという特徴を持つ県はどこですか。（2024年 島根県公立入試 類似）			
	1. 千葉県	2. 島根県	3. 愛知県	4. 滋賀県
問3	関東地方の都県を比較した統計において、ある都県では、夜間人口（常住人口）に対する昼間人口の割合を示す「昼夜間人口比率」が117.8%という極めて高い数値を示しています。また、15歳から64歳の「生産年齢人口」の割合も周辺の県より高いという特徴があります。このような人口特性を持つ都道府県はどこですか。（2021年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 千葉県	2. 埼玉県	3. 茨城県	4. 東京都
問4	千葉県の主要な道路の整備は、当時の日本の社会情勢と深く関わっています。1960年代から1990年代にかけての交通インフラの整備と、その背景となった出来事の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2018年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 所得倍増計画が進められていた1960年代に、東関東自動車道と東京湾アクアラインが同時に完成した。	2. 地球温暖化防止京都会議が開催された1990年代に、東関東自動車道の宮野木から富里間が開通した。	3. 公害問題を受けて環境庁が発足した1970年代に、東京湾アクアラインが開通した。	4. 池田内閣が所得倍増計画を掲げた1960年代に、京葉道路が開通した。
問5	関東各県から東京都へ向かう通勤・通学者数を示した統計資料において、神奈川県、埼玉県、千葉県の3県は他の県に比べて流入者数が非常に多くなっています。一方、同じ関東地方でも茨城県、栃木県、群馬県からの流入者数はこれらに比べると少なくなっています。この状況を背景を含めて説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2021年 香川県公立入試 類似）			
	1. 東京都では、都心回帰の影響により、昼間人口よりも夜間人口の方が多くなっている。	2. 神奈川県や埼玉県は、県内の就業者数が極端に少ないため、住民のほぼ全員が東京都へ通勤している。	3. 茨城県は千葉県よりも東京都心に近い場所に位置しているため、東京への通勤・通学者数が最も多い。	4. 東京に隣接し、鉄道網などの交通利便性が高い県ほど、東京への流入人口が多くなる傾向がある。
問6	2021年の千葉港の貿易統計において、輸入額全体の約54.5%を石油が占めている一方で、輸出額の上位には石油製品（30.6%）や鉄鋼（21.0%）が並んでいます。このような貿易品目の構成から判断できる、千葉港の港湾としての性質として最も適切なものはどれですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 近隣の成田国際空港と連携し、電子部品や精密機械を世界各地に送り出す航空貨物の中継港	2. 首都圏の膨大な人口を支えるために、海外から食料品や衣類を大量に輸入する商業港	3. 日本各地で生産された自動車を海外へ輸出することに特化した、自動車専用の輸出港	4. 周辺の京葉工業地域において、輸入した資源を加工し製品として出荷する役割を担う工業港
問7	日本の主要な農業県のデータを比較した資料において、茨城県は「耕地一ヘクタールあたりの農業産出額」が全国平均を大きく上回り、トップクラスにランクされています。この数値から読み取れる茨城県の農業の特徴として、最も適切なものはどれですか。（2016年 京都府公立入試 類似）			
	1. 他県に比べて農地の価格が安いいため、新規就農者が増加している。	2. 農業に従事する人口が極めて多く、労働力に頼った生産を行っている。	3. 一戸あたりの農地が非常に広いため、生産の総額が大きくなっている。	4. 土地利用の効率が高く、限られた面積から多くの収益を上げている。
問8	ある地域の居住者100人あたりの昼間人口の割合を示す「昼間人口比率」について、東京都の統計（2015年）では昼間人口が約1,592万人、夜間人口が約1,352万人となっています。このデータから導き出される東京都の状況について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 周辺県への勤務・通学による流出が多いため、昼間人口比率が100を下回っている	2. 夜間人口が昼間人口を大幅に上回っており、昼間人口比率が100未満の数値を示している	3. 居住者数と勤務者数がほぼ一致しているため、昼間人口比率が100前後で安定している	4. 周辺県からの通勤・通学による流入が多いため、昼間人口比率が100を大きく超えている
問9	東京都の23区内では、住民登録をしている居住者の数に、周辺の県から通勤や通学によって流入する人を加え、そこから区外へ出る人を差し引いた人口が、居住者の数よりも大幅に多くなります。このように、日中の経済活動が行われている時間帯における人口を何と呼びますか。（2016年 三重県公立入試 類似）			
	1. 昼間人口	2. 生産年齢人口	3. 労働力人口	4. 夜間人口
問10	1700年ごろ（18世紀初頭）の日本における田と畑の面積の状況について、全国的な傾向と地域的な特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2026年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 日本全体では田の面積が畑を上回っているが、関東地方では畑の面積の方が田の面積よりも広がった。	2. 全国のすべての地方において、主食である米を生産するための田の面積が畑の面積を上回っていた。	3. 近畿地方や中国・四国地方では、商品作物の栽培が盛んになったことで、畑の面積が田を大幅に超えていた。	4. 九州地方は火山灰地の広がりにより、全国で唯一、畑の面積が田の面積を上回る地域となっていた。
問11	東京国際空港（羽田空港）から、新千歳空港や那覇空港へ向かう航空路線の旅客輸送数は、他の都市間を結ぶ路線に比べて非常に多いことが特徴です。このように、長距離区間において航空機の利用が鉄道（新幹線）に対して高い競争力を持つ主な理由として、適切な説明はどれですか。（2022年 香川県公立入試 類似）			
	1. 北海道や沖縄県には鉄道が一切通っておらず、島国である日本において他地方と移動する手段が航空機に限られているから。	2. 航空機は鉄道に比べて一度に運べる貨物量が多いため、旅客と同時に大量の農産物を輸送するのに適しているから。	3. 目的地までの距離が遠くなるほど、移動にかかる所要時間の短縮効果が、鉄道に比べて航空機の方が大きくなるから。	4. 羽田空港と新千歳・那覇を結ぶ路線は、主に海外からの観光客が国際線から乗り継ぐための専用路線として整備されているから。
問12	関東地方の東部に位置し、太平洋に面して九十九里浜が広がっている千葉県の半島の名称を答えよ。（2018年 北海道公立入試 類似）			
	1. 三浦半島	2. 房総半島	3. 紀伊半島	4. 能登半島